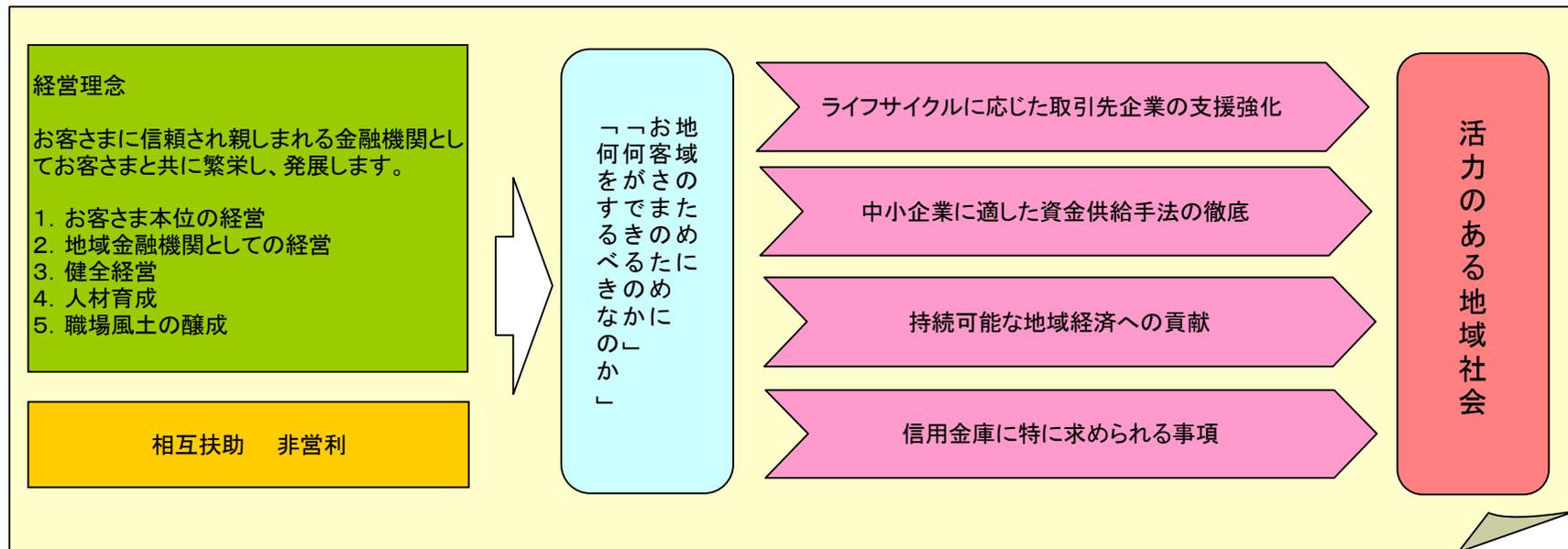


平成20年度 地域密着型金融の取り組みについて

地域密着型金融の推進について

当金庫はこれまで『奈良信用金庫の地域密着型金融の機能強化に関するアクションプログラム』に基づき、地域内の事業再生やお客さまの利便性向上などの取組を行ってまいりました。平成19年度からは『ならしん地域密着型金融推進計画』に基づき、「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化」、「中小企業に適した資金供給手法の徹底」、「持続可能な地域経済への貢献」を主要な柱として、協同組織金融機関の独自色を出したコミュニティ・ビジネスを通じ、地域の潜在的なニーズを含めお客さまの問題解決に積極的に取り組み、相互扶助の精神に適った地域のサポートに尽力いたしてまいりました。



ならしん地域密着型金融推進計画の進捗状況
平成20年度(平成20年4月～平成21年3月)

ならしん地域密着型金融推進計画

ライフサイクルに応じた支援強化	事業再生	1	中小企業再生支援協議会の活用
		2	事業再生に向けた経営アドバイザーの育成
		3	本支店一体管理による早期事業再生の取組強化
	創業・新事業支援	4	「ならしんベンチャーファンド」の取組強化
		5	再チャレンジ信用保証制度の活用
		6	創業・新事業支援強化に向けた人材の育成
経営改善支援	7	ビジネスマッチングを活用した支援	
	8	経営改善支援に向けた取組および人材育成の強化	
事業継承	9	相続対策のコンサルティング支援	
	10	法務、財務、税務等の外部専門家と連携した取組強化	
中小企業に適した資金供給手法の徹底	目利き機能向上をはじめ事業価値を見極める融資	11	動産担保融資、ABL等の活用
		12	キャッシュフローを重視した審査態勢の強化
		13	事業の将来価値と属性を重視した審査態勢の強化
		14	「ならしんベンチャーファンド」の強化
	中小企業に適した資金供給手法の徹底	15	会計参与制度の活用や「中小企業の会計に関する指針」の普及
		16	スコアリング審査モデルと信用格付けをベースにした融資態勢の強化
持続可能な地域経済へ	地域活性化につながる多様なサービスの提供	17	個別のリスクに応じて多様な判断できる人材の育成
		18	支店の審査力の強化とその判断を重視した融資態勢の強化
		19	融資案件メモシステムを活用した案件判断のスピーディーな対応の強化
		20	融資案件メモシステムデータベースでの融資案件好事例の全店活用
	地域の面的再生	21	「公民連携」への積極的な参画
		22	大和郡山市が進める企業誘致に伴う支援と誘致に伴う従業員向け住宅資金等の金融支援
その他の取り組み	地域活性化につながる多様なサービスの提供	23	平城遷都1300年記念行事に伴う地域経済活性化に向けた事業への参画
		24	地域活性化に向けた人材支援
	その他の取り組み	25	地域の将来を担う世代に向けた金融知識教育の普及
		26	コミュニティ・ビジネスへの支援や取引実績を重視したマイクロファイナンスへの取組み
		27	将来の地域金融を支える人材の育成
		28	丁寧・親切をキーワードとした業務の遂行
その他の取り組み	29	経営改善指導や財務関連の相談	
	30	顧客ニーズを踏まえた融資商品の提供と多重債務を未然に防ぐ個人ローンの販売の徹底	
	31	個人・小規模事業者の資金ニーズへの適確かつ細やかな対応	
	32	定期的なアンケート調査による顧客要望への適切な対応	
	33	インターネットなどによる情報提供の拡充強化	
	34	法令遵守とガバナンスの強化	
	35	総代会の機能向上等に向けた取組み	
	36	ITを活用したセキュリティー機能の向上	

平成20年度の取り組み・実績

外部との連携	
該当項目 1, 3 5 6 6 10 15	中小企業再生支援協議会と連携 保証協会との連携 奈良県商工会連合会 （「経営者・後継者向け事業継承セミナー」「経営相談」） 奈良商工会議所 （「新規役チャレンジ支援事業」） 契約社会保険労務士を2名に増員 中小企業庁（「中小企業の会計に関する指針」）
金融商品の充実	
該当項目 4 11 16, 18 26, 30 23	ならしんベンチャーファンド 動産担保融資、ABL スコアリング商品（びじねすまん金太郎） 個人ローン 平城遷都1300年記念定期
職員に対する研修実施	
該当項目 2, 12, 17 4, 6, 13, 14, 18 17 3, 17 17 17 17	実態把握力研修 職階別目利き力養成研修 自己査定勉強会 企業再生セミナー（奈良県信用金庫協会） 決算書の読み方研修会（奈良県信用金庫協会） 目利き力養成研修（奈良県信用金庫協会） しんきん経営大学（近畿地区信用金庫協会）
態勢の構築	
該当項目 13 7 14 19 33 26, 30	実態把握QC運動 「お客様提案率」業績表彰項目に組み入れ 本部営業推進部門に地域金融推進者配置（H21年4月～） 新業議システムの導入（H21年度予定） ホームページのリニューアル インターネットでの個人ローン受付（H21年度開始予定）
金融知識の普及	
該当項目 6 24, 25 24, 25 24, 25 25	経営者後継者向けセミナー ゲストティーチャー インターシップの受け入れ 「金融・経済教育教材」(DVD)を小学校へ配布 年金相談会・税務相談会・資産運用相談会
その他	
該当項目 32	CSアンケートを毎期実施
企業再生	
<p>期初債務者数 1,871先 経営改善支援取組先数(α) 38先 αのうち 債務者区分がランクアップした先 10先 αのうち 再生計画を策定した先 4先</p> <p>別紙「経営改善支援等の取組実績」にて詳細を開示しております。</p>	
不動産担保・保証人に過度に依存しない金融支援	
<p>びじねすまん金太郎 4件 110百万円 びじねすまん金太郎SDB版 ※ 8件 24百万円 ※平成20年2月取扱開始以降の実績 新型個人ローン商品 34件 66百万円</p> <p>※ならしんベンチャーファンド、動産担保融資、ABLについては20年度の取組はございませんでした。</p>	
ビジネスマッチング	
<ul style="list-style-type: none"> ・土地情報の提供 ・販路の紹介、拡大 ・専門業者の紹介等 <p>県内の事業先、特に当金庫の取引のある先同士をお互いのニーズ、特性をよく把握している当金庫だからこそできるマッチングが実現できました。</p>	
その他	
平城遷都記念事業へ寄付	

活力のある地域社会

経営改善支援の取組実績

【20年4月～21年3月】

(単位:先数)

債務者数 債務者区分		期初債務者数 A	うち 経営改善支援取組 み先 α			経営改善支援取 組み率 = α/A	ランクアップ率 = β/α	再生計画策定率 = δ/α
			αのうち期末に債務 者区分がランクアッ プした先数 β	αのうち期末に債務 者区分が変化しな かった先 γ	αのうち再生計画を 策定した先数 δ			
① 正常先		1,601	0	0	0	0.0%	-	
要 注 意 先	② 要注意先	154	24	21	1	15.6%	8.3%	
	③ 要管理先	21	5	1	0	23.8%	80.0%	
④ 破綻懸念先		62	9	4	3	14.5%	44.4%	
⑤ 実質破綻先		23	0	0	0	0.0%	-	
⑥ 破綻先		10	0	0	0	0.0%	-	
	要注以下(②～⑥計)	270	38	26	4	14.1%	26.3%	
	合計	1,871	38	26	4	2.0%	26.3%	

- 注) ・期初債務者数及び債務者区分は平成20年4月当初時点で整理
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。
 ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めない。
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含める。
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理すること。
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。
 ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上のこと。
 ・「再生計画を策定した先数」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」